

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	県立川の博物館
指定管理者	株式会社 乃村工藝社
評価対象年度	平成24年度
施設所管課	生涯学習文化財課

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の 安心・安全、 平等利用の 確保	安全性の確保	A	危機管理マニュアルを改訂し、職員研修により周知徹底を図った。
	法令等の遵守	A	施設・設備点検業務は、協定書に基づく仕様書どおりに実施された。四半期ごとのモニタリングで、随時報告がなされた。
	平等利用の確保	A	利用日、利用時間が適切に守られた。資料の特別利用、施設利用の許可は基準に従い、適切になされた。
施設の設置 目的の達成	事業の実施	A	事業は、事業計画どおり実施された。また、冬期わくわくランド開放イベント等、積極的に臨時事業を実施した。
	利用状況	B	前年度より約4%減少し、管理目標に対しては、約11.8%減となった。
	適切な管理の履行	A	協定書・事業計画どおり適切に管理された。清掃、警備、保守点検業務なども適切に履行された。
	財産の適切な管理	A	建物、設備の修繕は適切になされた。備品管理も適切になされた。
利用者サービスの 向上	サービス内容の向上	A	キッズルームの設置や、通常冬期閉鎖するわくわくランドを冬期に開放し、イベント等を実施した。
	利用者の満足度	A	利用者アンケートにより、「大変よい」「よい」との回答が合わせて93.6%であり、目標を上回った。
総合評価		B	良好に管理がなされた。また利用者サービスの向上に努めた。しかし、利用状況は目標に及ばなかった。

特記事項	特に評価すべき点	夏休み期間に小中学生の自由研究をサポートするイベントを行うなど新しい試みを行った。また、イベントを数多く開催し、「川の博物館に来れば何かやっている」という賑わいのイメージを来館者にPRした。
	次年度に向けて改善が望まれる点	アンケートの母数を増やし多くの来館者のニーズをつかみ、より県民に親しまれる事業実施やサービス開発を行うとともに、様々な広報手段を用いて館の認知度を高め、利用者増を図る。